ソニーのカメラ製品 フルサイズ商品続々

荒井社長「富裕層狙う」

ソニー・インドネシア社はこのほど、報道機関向けに新製品発表会をジャカルタで開催し、プロ向けデジタル一眼レフカメラ「α99」とコンパクトデジカメ「サイバーショット DSR―RX1」、新ハンディカム「NEX―VG900E」などを紹介した。3製品とも35ミリのフルサイズ規格を採用している高品質モデルで、順次発売する。（岡坂泰寛）

α99は、約2430万画素の高画質センサーを搭載し、被写体との距離を検出する102点の像面位相差センサーを採用した「デュアルAF」システムを搭載、プロ仕様のフルハイビジョン動画撮影機能にもこだわり、高品質の映像や音、使いやすい操作性を実現した。

α99の販売価格は2569万9千ルピア（約21万7千円）、DSR―RX1は3千万ルピア（約25万4千円）前後。同社の荒井聡社長は、じゃかるた新聞の取材に対し、「増加するインドネシアの富裕層がターゲット」と強調した。

発表会では、Wi-Fi機能を搭載しているレンズ交換式ミラーレスデジタル一眼カメラ「NEX―5R」と「NEX―6」も発表した。NEX―5Rは、コンパクトカメラ並みの小型に仕上げ、持ち歩きやすい本体の軽さが持ち味。NEX―6は高品位なデザイン性を重視した。

販売価格はそれぞれ、NEX―5Rが759万9千ルピア（パワーズームレンズキット）、NEX―6が949万9千ルピア（同）となっている。

（上から）プロ向けデジタル一眼レフカメラ「α99」、コンパクトデジカメ「DSR―RX1」、ハンディカム「NEX―VG900E」

業務ソフト、イで販売

東洋ビジネスエンジ

東洋ビジネスエンジニアリング（本社・東京）とインドヌサ・コンピュータ・システム社（本社・ジャカルタ）はこのほど、東洋ビジネスエンジニアリングのパッケージソフトウェア「MCFrame」と、「ASIA」（エイジア）をインドネシアで販売するビジネスパートナー契約を契約した。

MCFrameは、生産や販売、原価を管理するための製品で、海外での使用に最適な多言語表示の切替え機能を有する。エイジアは、海外進出企業が国ごとの基準別会計管理や現地税制に柔軟に対応できるよう開発された国産グローバル対応統合型基幹業務パッケージ（ERP）。

企業経営や情報通信システムのコンサルティングを手掛けている東洋ビジネスエンジニアリングは、日本製造業のグローバル化に伴い、海外にサポート拠点を増やしている。日系企業へのシステムサポート事業を行うインドヌサ・コンピュータ・システム社は、アジアの複数拠点での利用が可能な業務システムパッケージの需要を見込んでおり、両社の提携につながった。

デジタル羅針盤

課金受け入れるスマホユーザー

インターネットでは有料のコンテンツは敬遠され、無料でないと見向きもしてもらえない。そういった「常識」は変わりつつあるようだ。

欧州でのデータだが、調査会社フォレスター・リサーチによると、課金コンテンツ売上は2017年までに65％成長。特にスマートフォン、タブレットからの購入が増加するという。

以前からインターネットでコンテンツへの課金がうまくいかないのは、支払方法の煩雑さがボトルネックとなっているとの指摘があった。何かを購入しようにもコンピューター操作が苦手な人には手続きの仕方が分からない、分かっても手続きが面倒で途中でやめてしまうといったケースだ。

通話料に上乗せされる形で料金請求が行われ、手続きの煩雑さをクリアした日本の携帯電話でのコンテンツ料金の支払方法が広く受け入れられたことで、この指摘は逆説的に証明されていたともいえる。

音楽の違法ダウンロードが広く行われる中、アップルはワンクリックで安価に音楽を購入できるアイチューンズストアをオープンし世界中で成功させ、同じ方式で動画やアイフォーン、アイパッド向けのアプリケーション販売でも大成功した。

スマートフォン、タブレットでアップルのライバルとなったグーグルもワンクリックで購入可能なアプリマーケットを用意している。

こうしてインターネット上でコンテンツを購入する面倒臭さが解消され、購入を繰り返し経験すると、優れたコンテンツは有料なのが当然というコンセンサスができ、心理的にも課金のハードルが下がるようだ。

海賊版大国のインドネシアでさえ、有料アプリの購入が習慣化しつつある。

クレジットカードを持たない多くの若者は、携帯電話販売店に代理で購入してもらい、販売店に直接その代金を支払うという形でスマホアプリなどを購入している。

アルバム形式ではなく1曲ごとにバラ売りされる音楽やゲームをはじめとしたアプリは、単価が安く、新興国の若者との相性は良いのかもしれない。インドネシアで必ずしも松竹梅でないユーザーまでもがコンテンツの課金に応じつつあるのは注目に値するのではないか。（元じゃかるた新聞記者　福田健太郎）

NHK 今日のみどころ

クローズアップ現代「懐かしの町並みを守るには」（後5・30）

先月、東京駅がかつての面影を残して再生を果たしばかりだが、その陰で今、築400年以上の歴史的な建築物をはじめ古き良き日本の町並みが、次々と失われている。

今年9月、長野では映画撮影にも使われてきた大正時代の木造小学校が火災で焼失。その翌月大阪では、江戸時代に建てられた大阪市最古の民家が解体された。

背景にあるのは、文化財保護をめぐる法制度が、時代の急速な変化に対応しきれなくなってきているという実態だ。こうしたなか、地域住民たちが連携し知恵を出し合い、税や不動産など様々な法制度の限界をカバー、解体の危機にある古民家を守る取組みが注目されている。

そこでは、新たな住民など人々を呼び寄せ、地域経済も活性化しつつある。歴史ある建物や町並みをどう守るかをきっかけに、新たな地域づくりの可能性を考える。

ためしてガッテン「中年ボディーが激変！　くびれ&若さ復活SP」（後6・00）

ポッコリと出たおなか。たるんでしまったお尻‥。年齢とともに体型は、どうしても崩れていってしまうもの。分かっていても、できれば少しでも細く見せたいというのが女心。そこで紹介するのが「脱・中年体型」。

崩れてしまった体型を美しく、さらに若々しくさせる方法を紹介。といっても厳し～いダイエットではありません。ポイントは「見た目」。脂肪を減らさなくても、すぎに見た目をググッと細く見せることができちゃう！

来月ＢＢＱ大会開催

集まれ 台湾駐在経験者

29日（木）午後7時開始（携帯081・1962・918、メール setchandra02@gmail.com）まで。

☆**忘年会―兵庫県人会**

兵庫県人の集まり「横会」は忘年会を開催する。

12月4日（火）午後7時開始、南ジャカルタ・ウィジャヤの日本食レストラン「島元」で。

会費1人35万ルピア（予定、コースメニュー、ビール飲み放題含む）。申し込み締切は30日（金）。

「皆さまの友人で兵庫県にゆかりのある方などぜひともお誘い合わせください」

申し込み、問い合わせは事務局の葛野さん（携帯0815・1305・3639）まで。

☆**発表会―バリダンス教室「ウィラ・クンチャナ」**

伝統舞踊を通じ、日イの文化交流を深めるバリダンス教室「ウィラ・クンチャナ」は発表会を開く。インドネシア人、日本人の計67人が参加し、子どもの部と大人の部でダンスを披露する。

12月9日（日）午後1時半開演。東ジャカルタのテーマパーク「タマン・ミニ・インドネシア・インダ」（TM11、住所 Jl.Raya Pondok Gede）のバリ館で。観賞無料。

「ジャカルタの喧騒を忘れ、本場バリの雰囲気を味わってください」

問い合わせは、奥山さん（携帯0811・1870・302）、北田さん（携帯0813・9852・9733）まで。

☆**新年会、ゴルフコンペ―「もみじ会」**

広島県人会（もみじ会）は12月にゴルフコンペ、1月に新年会を開く。

■ゴルフコンペ

12月16日（日）午前6時半集合。同7時12分プレー開始。西ジャワ州デポックのゴルフ場「サワンガン・バル」で。

■新年会

来年1月16日（水）午後7時開始。南ジャカルタ・ウィジャヤの日本食レストラン「島元」で。

申し込み、問い合わせは山田さん（メール yamada-m@gmail.com）まで。

◇　◇　◇

県人会、同窓会などの情報を編集部にお知らせください。活動時の写真も募集しています。

じゃらじゃら　じゃらじゃら

☆**懇親会―72年会**

1971年、72年、73年生まれの集まり「72年会」は懇親会を開催する。

29日（木）午後7時開始、中央ジャカルタの中華レストラン「Singapore」（☎021・391・7789）で。

「71年、72年、73年生まれの方、ぜひ一緒に、楽しく食べて、飲んで、おしゃべりしましょう」

問い合わせは、山本さん（携帯081・1962・918、メール setchandra02@gmail.com）まで。

☆**忘年会―兵庫県人会**

「横会」は忘年会を開催する。

12月4日（火）午後7時開始、南ジャカルタ・ウィジャヤの日本食レストラン「島元」で。

会費1人35万ルピア（予定、コースメニュー、ビール飲み放題含む）。申し込み締切は30日（金）。

「皆さまの友人で兵庫県にゆかりのある方などぜひともお誘い合わせください」

申し込み、問い合わせは事務局の葛野さん（携帯0813・9852・9733）まで。

☆**新年会、ゴルフコンペ―「もみじ会」**

広島県人会（もみじ会）は12月にゴルフコンペ、1月に新年会を開く。

■ゴルフコンペ

12月16日（日）午前6時半集合。同7時12分プレー開始。西ジャワ州デポックのゴルフ場「サワンガン・バル」で。

■新年会

来年1月16日（水）午後7時開始。南ジャカルタ・ウィジャヤの日本食レストラン「島元」で。

申し込み、問い合わせは山田さん（メール yamada-m@gmail.com）まで。

◇　◇　◇

県人会、同窓会などの情報を編集部にお知らせください。活動時の写真も募集しています。

打ち上げに集まった支援会のメンバーら

気仙沼支援会が打ち上げ

「日イのきずなの根幹に」

東日本大震災による中断を経て今年8月の再実施を目指していた宮城県気仙沼市の「インドネシア・パレード」を支援してきた「気仙沼インドネシアパレード復興支援会」は21日、中央ジャカルタのミッドプラザ内にある日本食レストラン「酒楽」で打ち上げ会を開いた。

会長の白石康信さんや気仙沼に近い宮城県石巻市出身の佐々木哲也さん、伝統衣装を全国から集めたライオンズクラブ・ジャカルタ・モナス・グリーン支部のスリ・パノワティさんら、さまざまな企業や機関に所属しながら、それぞれの立場で支援活動に携わった日イの約20人が駆け付けた。

これまでのいきさつを振り返りながら、パレードを主導する気仙沼の鈴木敦雄さんが撮影した震災翌日の気仙沼市街地やユドヨノ大統領の慰問、パレード当日の様子のスライドショーを観賞。

支援会発足は白石さんが佐々木さんが、イベント会場で偶然、鈴木さんと出会ったことがきっかけ。白石さんは鈴木さんが持参した写真を見て、「想像を超えた大変なこと。できることをしたいと思った」と振り返り、「インドネシア在住が約30年になるが、こういう活動が日本とインドネシアのきずなの根幹になる」と力を込めた。

支援会は気仙沼の伝統文化をインドネシアで紹介するため、演者の招へいに向けて働き掛けを進めている。（関口潤　写真も）

Licence No. 508/SK/Menpen/Siupp/1998, Menara Thamrin Suite 305, JL. M.H. Thamrin Kav. 3, Jakarta 10340. Tel : 62-21-230-3830　Fax : 62-21-230-3831　E-Mail : news@jkshimbun.com Printed by PT. Media Nusantara Press
General Manager : Jusuf Kartaddibrata　Managing Editor : Ade Suwaryo Darisman　Business Manager : F. Chandra　Editor-in-Chief : Ueno Taro